

# 下ぶき材の防水シート活用

支援団体が  
プロジェクト  
屋根の応急処置で提案

NPO法人安房文化 関係者による進捗（し  
遺産フォーラムが事務 んちよく）状況の確認  
局を務める災害支援団 が行われた。屋根の野  
体「安房フォーラム支 地板に防水シートを貼  
援隊」による屋根補修 り付ける補修方法で、  
のプロジェクトがス 今月14日に地域住民向  
タートし、先月29日に けの実践的な講習会を

房日新聞 2019年12月3日付



補修が完了した建物を視察する関係者＝館山

予定している。  
同NPOは、台風15  
号以降に、国際NGO  
オペレーション・ブ  
レッシング・ジャパン  
や、一般社団法人ク  
ラッシュュジャパンなど  
のキリスト教系団体な  
どと協働で安房フォー  
ラム支援隊を立ち上  
げ、これまでに176  
件の現場で災害支援に

当たっている。  
同支援隊のつながり  
から各地の災害支援に  
実績のある広島県の宮  
内工建（川地正寛社長）  
が、長期化する屋根の  
修復に対して今回の応  
急措置方法を提案。先  
月15日から一つのプロ  
ジェクトとして緊急性  
の高い家屋から同社の  
大工6人が修理を行っ  
ており、今月21日まで  
に11件の補修が完了す  
る予定。

屋根の下ぶき材に使  
う防水シート「粘着  
ルーフィング」を、野  
地板に貼り付けて補  
修。応急処置だが、▽  
1年ほどの耐久性があ  
る▽屋根業者への引き  
継ぎがスムーズ▽風で  
バタバタと音がしない  
―など、ブルーシー  
トを張る一般的な応急  
処置に比べて利点が多  
いという。  
プロジェクトの代表  
を務める牧師の山尾研  
一氏（48）は「大工に  
よる補修は21日といっ  
たん終了するが、この  
方法を一人でも多く  
の地元の人へ伝えた  
い」と語り、14日午前  
中に実践的な講習会を  
予定している。問い合  
わせは、安房文化遺産  
フォーラムの池田恵美  
子さん（090-64  
79-3498）へ。

～ブルーシートより安心！～

## ◆ルーフィング講習会

粘着型ルーフィング（防水シート）の貼り方と  
簡易足場の組み方について、専門家が指導します。

日時：2019年12月14日（土）10時  
集合：館山市 布良漁協前